

## 木造住宅合理化システムの認定結果について

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

### 1. はじめに

木造住宅の振興を図るため様々な対応策が講じられておりますが、その一つとして、木造住宅の受注・設計・生産・供給の合理化が強く求められております。

当センターにおいては、合理化した木造住宅の生産供給システムを対象とした「木造住宅合理化システム認定事業」を平成元年から実施し、前回までに948システムを認定しました。これまでに認定されたシステムを使って供給した住宅は、累計で70万棟になります。

### 2. 認定の対象

次の二つのタイプを認定の対象とします。

①基準性能タイプ：木造軸組工法による住宅を生産・供給することができる合理化されたシステム

- イ 生産・供給において合理化された提案があること
- ロ 性能が建築基準法施行令の関係法令及びフラット35の関係技術基準に適合していること
- ハ 規模・平面・立面に選択性を有すること
- ニ 供給後に長期性能保証・維持管理補修サービス等ができること

②長期性能タイプ：基準性能タイプの基準に加え、長期優良住宅の認定基準（長期使用構造等の基準）の次の性能を有するシステム

- イ 劣化対策（等級3相当）
- ロ 耐震性能（耐震等級2以上 構造躯体の倒壊防止）
- ハ 維持管理・更新の容易性（維持管理対策等級3）
- ニ 省エネ対策（等級4）

### 3. 申請システムの審査結果

今回、申請のあったシステムについて、当センターに設置した審査委員会で審議した結果、平成28年4月1日付けで、更新で基準性能タイプ4システムを認定しました（別紙参照）。

問い合わせ先：公益財団法人 日本住宅・木材技術センター  
認証部 増村  
TEL 03-5653-7581  
FAX 03-5653-7582

## 第27D次 木造住宅合理化システム 認定リスト

### ■更新認定 基準性能タイプ

認定番号	認定システム名 ／認定取得者名	システムの概要	所在地 ／連絡先
S1304-01	スペースロック工法 スペースロックグループ 代表(株)ウッディーコイケ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造材の標準化、外壁・床のパネル化及び接合金物によるプレカット加工の省力化によって、施工の均一化と現場工期の短縮を図っている。</li> <li>2. 架構のルール化及びプラットフォーム工法によって、作業の効率化と現場作業の安全性の向上を図っている。</li> <li>3. 完成後の保全・維持管理体制が整っている</li> </ol>	埼玉県 0494-21-3555
S1304-06	FGシステム(FUTURE GENERATION SYSTEM) ロイヤルウッド(株)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CAD/CAMによる受注から保証までの一貫した生産システムによって、効率的な業務運営を行っている。</li> <li>2. 構造材の標準化及び設計のルール化を行い構造設計、プレカット工場及び建築現場における作業の標準化をすることによって、生産性の向上と品質の確保を図っている。</li> <li>3. 完成後の保全・維持管理体制が整っている</li> </ol>	愛知県 0586-28-7123
S1304-09	KES SYSTEM TYPE 120 (株)シェルター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主要構造材にエンジニアリングウッドを用い、特殊な接合金物による接合部の簡素化を行うことによって、加工及び施工の省略化を図っている。</li> <li>2. 加盟工務店に対し、営業面・技術面の指導並びに部材供給を行うことによって、受注から施工までの効率的な運営を図っている。</li> <li>3. 完成後の保全・維持管理体制が整っている</li> </ol>	山形県 023-647-5200
S1304-10	STANDARD SYSTEM (株)シェルター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主要構造材にエンジニアリングウッドを用い、特殊な接合金物による接合部の簡素化を行うことによって、加工及び施工の省略化を図っている。</li> <li>2. 住宅資材の標準化及び壁パネル等のキット化を行うことによって施工の効率化と現場工期の短縮を図っている。</li> <li>3. 完成後の保全・維持管理体制が整っている</li> </ol>	山形県 023-647-5200